

2012年6月26日

ダイハツ、自動車リサイクル法に基づく 2011 年度使用済自動車の 再資源化等の実績を公表

ダイハツ工業株式会社 (以下 ダイハツ) は、自動車リサイクル法 *1 に基づき、2011 年度 (2011 年 4 月~2012 年 3 月) における使用済自動車の $\mathbf{A} \mathbf{S} \mathbf{R}^{*2}$ 、エアバッグ類及びフロン類 (以下 特定 3 物品) の再資源化等の実績を公表した。

自動車リサイクル法において、自動車メーカー等は特定3物品の引取り、リサイクル・適正 処理の義務を担っている。

ダイハツは、ASRについては豊通リサイクル(株)に、エアバッグ類及びフロン類については一般社団法人自動車再資源化協力機構に業務委託し、特定3物品の引取・リサイクルを適正かつ効率的に行っている。

その結果、ダイハツの2011年度の再資源化等の実績は、以下のとおりとなった。

- ・ASRでは、25万1千台の使用済自動車から2.9万トンを引取り、2.7万トンを再資源化。 再資源化率は昨年度から+9ポイント上昇し92%となった。2015年の法定基準70%以上を 2007年度から達成している。(車両のリサイクル実効率²⁸に換算すると約99%に相当)
- ・エアバッグ類では、10万8千台の使用済自動車に装備されていた23万8千個について、車上作動もしくは回収、再資源化施設への投入により再資源化を実施。回収での再資源化率は93%であり、法定基準の85%を達成している。
- ・フロン類についても20万3千台の使用済自動車から55トンを引取り、適正に破壊処理を実施。

以上の特定3物品の再資源化等に要した費用の総額は、ダイハツ内のシステム関連費、専任人件費を含み16億900万円。一方、資金管理法人から払渡を受けた預託金総額は16億8,100万円、全体収支は7,200万円となった。尚2004年度からの累計は、6,700万円の赤字となっている。(詳細については、別紙「自動車リサイクル法に基づく2011年度再資源化等の実績」参照)

ダイハツでは、今後も自動車リサイクルの着実な実践と効率化に全力で取り組んでいく。

- ※1…正式名称は「使用済自動車の再資源化等に関する法律」
- ※2…ASRとは、Automobile Shredder Residue (自動車シュレッダーダスト)
- ※3…解体・シュレッダー工程までに再資源化される比率を83% ※4とし、残りのASR 比率17%とASR リサイクル率92%を乗算したものを合算して算出
- ※4…産業構造審議会 廃棄物リサイクル小委員会 ・ 中央環境審議会 廃棄物・リサイクル部会 自動車リサイクル専門委員会 第3回合同会議 (H15/5/22) の資料より引用

自動車リサイクル法に基づく2011年度再資源化等の実績

1.対象期間

2011年4月1日~2012年3月31日

2 . 再資源化等の状況

		項目	2011年度 (2011/4~2012/3)	参考:2010年度 (2010/4~2011/3)
ASR	引取台数	引取使用済自動車台数	238,590 台	281,986 台
1		委託全部利用投入解体自動車台数	12,796 台	16,754 台
		合計	251,386 台	298,740 台
	引取量	引取ASR重量	27,817 t	31,938 t
	J	委託全部利用投入ASR相当重量	1,533 t	1,949 t
		合計 [A]	29,350 t	33,887 t
	再資源化重量	再資源化施設再資源化重量 (-) 3	25,522 t	26,298 t
	2	施設投入重量	27,362 t	28,984 t
		施設排出残渣重量	1,840 t	2,686 t
		委託全部利用再資源化重量 (-)	1,518 t	1,744 t
		投入ASR重量	1,533 t	1,949 t
		排出残渣重量	15 t	206 t
		合計 [B]	27,040 t	28,042 t
エアバッグ類	引取台数	取外回収台数	12,391 台	11,339 台
		車上作動台数	95,341 台	88,859 台
		一部取外回収 / 一部車上作動台数	347 台	89 台
		合計	108,079 台	100,287 台
	引取量	取外回収個数 4	23,730 個	19,166 個
		車上作動個数	214,484 個	176,513 個
		合計	238,214 個	195,679 個
	再資源化重量	再資源化施設の引取重量[C] 5	15,715 k g	12,954 k g
		再資源化重量 [D]	14,674 k g	12,168 k g
フロン類	引取台数	CFC引取台数	11,302 台	20,680 台
		HFC引取台数	191,642 台	208,052 台
		合計	202,944 台	228,732 台
	引取量	CFC引取重量	2,584 k g	4,944 k g
	2	HFC引取重量	52,696 kg	61,128 kg
		合計	55,279 k g	66,072 k g

- 1...ASR: Automobile Shredder Residue 自動車シュレッダーダスト
- 2...合計額及び差引額が各項目計算値と合致しないのは、小数点以下の四捨五入によるものです。
- 3 ... A S R 再資源化施設の基準適合状況は下記の豊通リサイクル㈱のホームページをご参照下さい。 http://www.toyotsurecycle.co.jp/ASR/asr-receipt02.html
- 4...エアバッグ類の取外し回収個数は指定引取場所において引き取った個数です。
- 5...指定引取場所に引き取った後、再資源化施設で引き取ったエアバッグ類の重量です。

3 . 基準の遵守状況

項目		基準	2011年度 (2011/4~2012/3)	参考:2010年度 (2010/4~2011/3)	
再資源化率	A S R 上表の[B]/[A]	30%以上(2005年度~2009年度)		83%	
		50%以上(2010年度~2014年度)	92%		
		70%以上(2015年度~)			
	エアバッグ類 上表の[D]/[C]	85%以上	93%	94%	

4. 払渡を受けた預託金及び再資源化等に要した費用

(単位:円)

	2011年度(2011/4~2012/3)		参考:2010年度(2010/4~2011/3)			
	払渡を受けた 預託金	再資源化等に 要した費用	収支	払渡を受けた 預託金	再資源化等に 要した費用	収支
ASR	1,046,156,501	1,021,505,170	24,651,331	1,201,960,608	1,147,837,165	54,123,443
エアバッグ類	192,634,209	190,493,761	2,140,448	166,065,908	165,691,399	374,509
フロン類	441,741,352	396,593,449	45,147,903	491,059,646	453,103,016	37,956,630
合計	1,680,532,062	1,608,592,380	71,939,682	1,859,086,162	1,766,631,580	92,454,582